

環境コミュニケーション

塗料メーカーとして向き合うべきテーマを探るために、社内外でさまざまな取り組みを行っています。

「グッド・ペインティング・カラー」特別賞を受賞

当社のカラーセンターでは、住宅・マンションなどの建築物や橋梁・プラントなどの構造物の新築および改修の際に、カラープランニング(色彩設計)を実施しています。実施に際しては「快適な環境色彩」をテーマに、その地域の環境特性にマッチングした、穏やかな優しい配色を心がけています。また、ユーザーには事前にコンピューターグラフィックスを作成し、完成後のイメージを伝え、より最適な色彩効果を提案しています。

2013年には、塗料業界3団体((一社)日本塗料工業会・日本塗料商業組合・(一社)日本塗装工業会)が主催する環境色彩コンペティション「第16回グッド・ペインティング・カラー」の改修部門において、カラーセンターが応募した「京成電鉄 江戸川橋梁」が特別賞を受賞しました。部位によって塗り分けた3トーンカラーデザインが周辺景観の調和と爽快感を演出し、景観の向上に寄与したことが高く評価されました。



京成電鉄 江戸川橋梁



表彰式

TOPICS

「ものづくりNEXT2013」に出展

2013年10月30日～11月1日、東京ビッグサイトで「ものづくりNEXT2013」が開催され、当社は「プラント・インフラのための防食塗装コーナー」にブースを設けて7つの最先端防食技術を公開しました。

メンテナンス分野における関心の高さを反映してか、塗布形素地調整軽減剤「サビシャット」、塗り替え時期を判定して最適な仕様を選定する「DNT塗膜診断システム」などが来場者の注目を集めました。



大日本塗料(株)ブースの風景

TOPICS

「中部ライフガードTEC2013」に出展

2013年5月24～25日の両日、ポートメッセ名古屋で「中部ライフガードTEC2013」が開催され、当社のグループ会社であるシンロイヒ株式会社が出展しました。この展示会は南海トラフが引き起こす巨大地震による被害想定、さまざまな災害リスクに対する防災・減災をテーマとして掲げ、中部地方では初めてとなる危機管理に特化したものでした。

シンロイヒでは、建物屋上に施設名や学校名を塗装することで災害時の救援物資を搬送するヘリコプターに対して高い視認性を提供する蛍光塗料「スーパールミノトップ」、防滑性能を有する新製品の蛍光水性ノンスリップ塗料「ルミノグリップ」などを展示しました。



シンロイヒ(株)ブースの風景